

鏡山保育所保護者の意見書

移管後、鏡山保育所で行われている保育内容などを含め、どのように変わってしまうのだろうと私達保護者は大変不安を感じています。下記のとおり鏡山保育所のいいところを引き継ぎ、保育の質を維持していただくと共に、子どもたちが楽しい生活、子どもも保護者も安心できる保育所であるようにと願っています。

1. 保育内容について

- ・ のびのびと自由に遊べる保育を続けてほしい。
- ・ 1人1人の子どもの発育・個性を尊重し、のびのびと過ごせる保育を継続してほしい。
- ・ なんでも相談しやすい温かい雰囲気を持続してほしい。
- ・ 親、子ども共に安心して頼れる保育所のままであってほしい。
- ・ 異年齢交流を継続してほしい。
- ・ お散歩をたくさんしてほしい。
- ・ 園庭で竹馬や鉄棒、のぼり棒など体を動かして活動してほしい。

2. 行事について

- ・ 子どもの負担、親の負担にならないように配慮して、現状程度で行ってほしい。
- ・ 夏祭りは今まで通り、保育所と保護者の共催で実施してほしい。
- ・ 遠足があると嬉しい。
- ・ これまでやっていた行事（所外保育や、年長児の和太鼓）を残してほしい。

3. 保育環境について（施設環境・食育など）

- ・ 小動物、植物、野菜等の飼育やクッキングなど、生き物や食べ物に触れる機会を増やし、食へのありがたみを感じられる環境にしてほしい。
- ・ 保育所での給食やおやつはとても美味しく楽しいみたいなので、調理室での手作りや調理のお手伝いといった食育を続けてほしい。
- ・ 移管時に現保育士との引継ぎをしっかりと行ってもらい、子どもたちの不安を少しでも減らせるよう努力してほしい。
- ・ 0歳児～5歳児全員が安心、安全、楽しく過ごせる空間づくりに努めてほしい。
- ・ 受入人数が増えても子どもたちが安心・安全に過ごせ、親も安心する空間づくりに努めてほしい。
- ・ 清潔な環境を保ったり、子どもたちが密になりすぎるのを防ぐなど、感染症対策に努めてほしい。

4. 保育士について

- ・常勤保育士と調理師を確保してほしい。
- ・正規保育士を確保し、現在のようにベテランと若手のバランスをよくしてほしい。
- ・ベテラン保育士も置き、保護者の相談にのってほしい。
- ・感情で怒るのではなく、しかる前にまずは理由をつけて丁寧に説明してほしい。
- ・他のクラスの子にも、受け持ちクラスの子と同じように接してほしい。
- ・乳児クラスの連絡ノートや送迎時に、保育所での子どもの様子を保護者に伝えてほしい。
- ・今までのように、1日の保育所全体の様子や1日の様子、ケガやトラブルなどの報告を丁寧にしてほしい。
- ・ケガやトラブルについては丁寧に誠実な対応をしてほしい。
- ・フリーの保育士等を配置し、子どもたちにたくさんの大人が関わるようにしてほしい。

5. 運営について

- ・土曜保育は時間の変更なく今まで通りのやり方で実施してほしい。
- ・こども園ではなく保育園として運営してほしい。
- ・今までの鏡山保育所での保育内容を理解していただき、今までの生活が大きく変わらないよう、安心、信頼できる保育所にしてほしい。
- ・地域に開かれた保育所として、子育て支援事業を続けてほしい。
- ・保護者の負担が増えすぎないように、今実施していない制服、指定カバン、体操服、上ぐつなどではできれば使用しないでほしい。
- ・遠足、行事、日々の保育内容など、子どもの感性・経験などの成長を一番に考えていただき、実施してほしい。

6. その他

- ・「鏡山」という名前を残してほしい。
- ・週一お弁当のような行事以外のお弁当はやめてほしい。
- ・アレルギー対応のチェック体制をしっかりと整えてほしい。
- ・障害のある子に対しての知識を持った職員にサポートしてほしい。
- ・障害のある子もこれまでのように受け入れて、療育機関、医療機関との連携をしっかりとってほしい。
- ・体操服や指定カバンなど、今までなかったことに対しては、保護者への説明や意見の徴収等を行ってから決定し、なるべく負担を軽減してほしい。
- ・制服や体操服、指定のかばんや帽子など導入しないでほしい。
- ・駐車スペースがほしい。
- ・子育て支援事業を続けてほしい。
- ・男性保育士を配置してほしい。